

2025 年度(令和 7 年度)一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

問題用紙 No.1

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I 次の文章を読み、問1から問6に答えなさい。

わが国には、従業員数が数千人を超える大企業、巨大企業がある一方で、小さな（A）をもとに少ない従業員で事業活動を行うa. 中小企業もある。中小企業は大企業の（B）や系列企業として部品の製造や加工を手がけるもののはじめとして、さまざまな事業分野に存在している。

一般的に中小企業の多くは保有する経営資源の制約が大きく、景気変動がその経営に直接的な影響を与える傾向が強く出る。また、大企業に比べると高い（C）を発揮しにくいことも指摘されており、b. 労働条件では大企業に及ばない場合が多いことが知られている。これを経済の（①）構造問題とよぶ。

また、（②）不足に直面する中小企業も少なくない。つまり、職業観の多様化などが要因となって、経営者の子どもが事業を引き継ぐとは限らなくなっている。そこで次の（D）候補を従業員の中から探したり、社外の適切な人材を見出したりする努力が求められているが、適任者が見つからず事業の存続が困難となって、廃業を選ぶ中小企業も増えている。このように中小企業を取り巻く経営環境は厳しいといえる。しかし、中小企業は日本経済の基盤ともいえる存在であり、企業が力強く成長していくための環境づくりを進めることは、今後の大きな課題である。

一方、中小企業のなかには、短期間で急成長を遂げているc. ベンチャー企業（ベンチャー・ビジネス）とよばれる企業群がある。さらに、海外の資本を受けるなどして積極的に海外での事業展開を推進する中小企業も多く出現している。これらは新しいタイプの中小企業と位置付けられる。

また、福祉や教育、環境などの領域においては、d. 社会的企業の活躍が目立ってきた。地域振興を地元住民たちが主体となって進めていくために、多様な技術などを社会に提供する企業や、障害をもつ人々を積極的に雇用して事業を進めるという新しい事業構造を備えた企業が多く誕生している。さらに、昨今の情報・流通技術の急速な発展にともない、会社の規模が小さくても事業そのものは世界的な規模で展開することも可能となる環境が整いつつある。このような事業環境の新しい可能性にも着眼し、わが国の経済の担い手としての中小企業の動向に注目していく必要がある。

問1 傍線部a. 「中小企業」について、（1）および（2）に答えなさい。

（1）中小企業基本法が定める定義では、製造業では従業員数が何人以下である場合に中小企業とみなすのか。その数を答えなさい。

（2）日本の中小企業の地位について、i) すべての企業数のうち中小企業が占める割合、ii) すべての従業者のうち中小企業で働く人の割合でみたときの組み合わせとして現状にもっとも近いものをア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|------|-------|-----|--------|
| ア i) | 80.7% | ii) | 98.8% |
| イ i) | 65.7% | ii) | 82.8% |
| ウ i) | 99.7% | ii) | 68.8.% |
| エ i) | 50.7% | ii) | 30.7% |

問2 () のAからDに入れるべき用語の組み合わせとして正しいものをア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| ア A : 株式 | B : 下請け | C : 原価率 | D : 経営者 |
| イ A : 株式 | B : 注文 | C : 生産性 | D : 株主 |
| ウ A : 資本金 | B : 注文 | C : 原価率 | D : 株主 |
| エ A : 資本金 | B : 下請け | C : 生産性 | D : 経営者 |

2025 年度(令和 7 年度)一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

問題用紙 No. 2

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

問3 () の①、②に入れるべき用語を書きなさい。

問4 傍線部 b. に「労働条件では大企業に及ばない場合が多い」とある。その例を一つあげ、簡潔に書きなさい。

問5 傍線部 c. 「ベンチャー企業（ベンチャー・ビジネス）」に関する（1）および（2）に答えなさい。

(1) ベンチャー企業（ベンチャー・ビジネス）とは何か説明しなさい。

(2) ベンチャー・キャピタルと何か説明しなさい。

問6 傍線部 d. 「社会的企業」について書かれた次のア～エのうち、誤っているものを一つ選び記号で答えなさい。

- ア 社会的企業は、公共性の高い事業を手がけている点に特徴がある。
- イ 社会的企業は、利益を上げることを目的にはせず、助成金に頼った経営を進めている。
- ウ 社会的企業は、出資者への配当は最小限にとどめている。
- エ 社会的企業は、純粋なNPOではない新しい取り組みを行い、多くの人と資金を集めている。

II 次の文章を読み、問1から問8に答えなさい。

1980年代以降、日本は対米貿易を中心に輸出を拡大させていった。その結果として、1985年には世界最大の貿易黒字国となった。その一方で、アメリカは a. 「双子の赤字」に苦しんでいた。この問題を解消する目的で1985年に開かれた b. 先進5か国財務相・中央銀行総裁会議(G5) では、各国が協調介入してドル高を是正することが決まった。これを（①）という。これによって日本は、急速な円高・ドル安による（②）不況に陥り、c. 「産業の空洞化」が進んでいった。このような状況のなかで政府は、輸出依存型の経済から（③）主導型のそれへの転換を試みたが、アメリカへの輸出が増大して貿易摩擦が悪化するに至った。そして、アメリカは1989年の（④）協議により（③）拡大をわが国に求めたため、政府は大規模な公共事業予算と規制緩和でアメリカの要求に応じた。また、政府は（⑤）主義に基づく財政再建に着手し、3公社の民営化を実現し、規制緩和や社会保障の財政削減と受益者負担の増加を手がけることになった。

1980年代の後半になると、不況対策として導入した超低金利政策が原因となり、投機的な行動の広がりとともに地価と株価が高騰し、（⑥）経済が発生した。さらに1990年代には政策金利を引き上げ、また不動産融資への規制を行ったことをきっかけに、（⑥）は崩壊した。銀行などは回収が困難な（⑦）債権によって大きな打撃を受け、経営危機に見舞われるところもあった。そのようなことから銀行が d. 「貸し渋り」などをおこない、中小企業の倒産を増やすことになった。そして、企業は経営状態を良化させるために多くの人員削減と工場の海外進出を進めた。このことが、大量の失業者を発生させることになった。

そこで、政府は景気対策を名目に（⑧）を大量発行し、公共事業を一気に増やす策をとった。一連の対策で景気は緩やかに回復したが、財政健全化に向けた消費税の引き上げや所得減税の廃止に加え、金融機関の経営破綻やアジア通貨危機による輸出の低迷が重なり、1997年以降に再度深刻な不況に陥った。

その後2001年に成立した（⑨）政権は構造改革を進め、財政支出の削減、財政投融資改革、特殊法人改革、郵政民営化、規制緩和、三位一体改革などを実施した。2002年からは企業収益が向上したことによる設備投資と輸出の拡大により、そこから約6年間にわたって景気の拡大が続いた。しかし、e. GDP の平均実質成長率は1.6%の低水準にとどまっていた。物価が下落する傾向は続き、非正規雇用の拡大と賃金の引き下げが同時に続いて、「実感なき景気回復」といわれた。

2025 年度(令和 7 年度)一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

問題用紙 No.3

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

2008 年のアメリカ発の金融危機から、世界的な景気後退が顕著になった。日本経済は深刻なデフレ不況となり、マイナス成長となった。このようなデフレ不況下にあって、民主党政権は公共事業の削減を進め、家計消費の拡大を目指す経済政策を実施した。そして、2011 年には東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故が起きた。企業の生産活動は停止に追い込まれたり電力不足が生じたりし、貿易収支が赤字に転じるなどの被害がもたらされた。

安倍政権は大胆な金融政策や機動的な財政政策、民間投資を促す成長戦略を重視した経済政策を実施した。これらの政策によって、(A) が進行して大企業と f. 株主の所得は増加した。しかし、従業員の実質賃金は低下しており、国民全体に対する経済波及効果という点では課題が残った。

2020 年には新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、日本の経済にも多大な影響が出た。この頃からオンラインを活用した事業が急速に展開し、テレワークの普及などが進んだ。しかし、資源価格の上昇や (B) による輸入物価の上昇、労働力が不足することからのコストアップなどが重なって、スタグフレーションの懸念が強まっている。自然災害からの復興や新たな感染症、気候変動への対応なども、今後の経済政策における課題となっている。

問 1 傍線部 a. 「双子の赤字」とは何か説明しなさい。

問 2 傍線部 b. 「先進 5 か国財務相・中央銀行総裁会議 (G5)」の 5 か国をすべて書きなさい。

問 3 () の①～⑨に適切な語句を入れなさい。ただし、同じ番号には同じ語句が入る。

問 4 傍線部 c. 「産業の空洞化」とは何か説明しなさい。

問 5 傍線部 d. 「貸し渋り」とは何か説明しなさい。

問 6 傍線部 e. 「GDP」に関するア～エの記述のうち、誤っているものを一つ選び記号で答えなさい。

- ア GDP は、ストックの概念にしたがい、一定期間内におこなわれた経済活動を示す。
- イ GDP が高ければ、その国の経済活動は活発であると考えられる。
- ウ GDP は、1 年間に一国内で生み出された価値（付加価値）の合計額を示している。
- エ GDP には、製品の製造過程で機械などが消耗し、その価値の一部を失った分が含まれている。

問 7 () の A と B に入れるべき用語の組み合わせとして正しいものをア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア A : 円高 B : 円安
- イ A : 円安 B : 円高
- ウ A : 円安 B : 円安
- エ A : 円高 B : 円高

問 8 傍線部 f. に「株主の所得は増加した」とある。それは具体的に何を指すのか、例を一つ示しなさい。

2025 年度(令和 7 年度)一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

問題用紙 No. 4

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

III 次の文章を読み、問 1 から問 4 に答えなさい。

主権者である国民の意思に基づいて政治を行わなければならない政治を（ア）政治というが、国民の意思を表明する重要な機会の1つとして（イ）がある。（イ）は国民の代表者を選出する目的をもつ。現代の国家では、国民が選んだ代表者が議論を積み重ねることによって、私たちの社会にある様々な利害や意見を調整して、私たちの関わる公共的なことがらを議会で決定する。こうしたa.国民の代表が政治的決定を行う仕組みを（ウ）という。

こうした私たちの国民の代表を選ぶ重要な機会である（イ）であるが、（イ）をめぐっては様々な課題を抱えている。例えば、1つはb.投票率の問題である。2つめは、c.候補者におけるジェンダーの問題である。

一方、私たち有権者も社会にある課題をさまざまな角度でとらえて、自分の考えをつくることが重要である。よって、どのような社会にしていくかについて、日頃から政治に関心を持つことも重要である。その1つとして、（エ）が世論形成に果たす役割は大きい。（エ）は「（オ）の権力」とよぶこともある。また、現在では、情報社会の進展により、インターネットの存在も大きい。しかし、インターネットでは、様々な情報の入手が簡易になるというメリットの一方で、SNSなどのソーシャルメディアによって、事実とは異なる「（カ）ニュース」などのデマや特定の個人を攻撃したり、プライバシーを侵害する内容が瞬時に広まる危険性もある。特にこうした手法が選挙活動と結びつくことで、（キ）といった情緒や感情によって大衆の心理に訴え、集団的熱狂に陥らせる可能性があることにも注意が必要である。よって、私たちは情報を主体的に読み取り、活用する「（ク）」をもつことも私たちと政治の関係性の中でいっそう必要になってくるだろう。

そして、現代の日本では、政治に対する失望感や無力感から政治に関心をもたない（ケ）や政治に興味関心はあるものの特定の支持する政党や候補者がいない（コ）の存在が拡大している。投票の棄権が増えれば、一部の主張が政治に反映されやすくなり、それは（ア）主義の空洞化を招くことになろう。

問 1 () の (ア) ~ (コ) に適切な語句を入れなさい。

問 2 傍線部 a.について、日本の国会における代表者である国會議員の構成について、課題と思う点について、解答用紙の空欄に収まる範囲で述べなさい。

問 3 傍線部 b.について、以下の問いに答えなさい。

- ① 具体的にどのような問題があるのか、説明しなさい。
- ② ①で答えた問題を解決するために行われている方法について、説明しなさい。

問 4 傍線部 c.について、以下の問いに答えなさい。

- ① どのような問題なのか、解答用紙の空欄に収まる範囲で述べなさい。
- ② こうした問題を解決する手段の1つとして、2018年に制定された法律名を答えなさい。

2025 年度（令和 7 年度）一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

解答用紙 No. 1

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I

問 1 (1) _____ 人以下 (2) _____

問 2 _____

問 3 ①_____ ②_____

問 4 _____

問 5 (1) _____

(2) _____

問 6 _____

II

問 1 _____

問 2 _____

問 3 ①_____ ②_____ ③_____

④_____ ⑤_____ ⑥_____

⑦_____ ⑧_____ ⑨_____

問 4 _____

問 5 _____

問 6 _____ 問 7 _____

問 8 _____

受 験 番 号		氏 名		*	*
------------------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2025年度（令和7年度）一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

解答用紙 No.2

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

III

問1 (ア) _____ (イ) _____ (ウ) _____

(エ) _____ (オ) _____ (カ) _____

(キ) _____ (ク) _____ (ケ) _____

(コ) _____

問2 _____

問3 ① _____

② _____

問4 ① _____

② _____

受 験 番 号		氏 名		*	*
------------------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2025年度（令和7年度）一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

解答用紙 No.1

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I

問1 (1) 300人以下 (2) ウ

問2 エ

問3 ①二重 ②後継者

問4 例) 企業の規模が小さくなるほど、従業員が受け取る賃金が低くなる傾向がある。

問5 (1) 高い専門性や技術力を発揮して、成長を続けている企業を指す。

(2) 成長の見込みのある未上場企業に対し、積極的な投資を行う会社を指す。

問6 イ

II

問1 輸入超過による貿易赤字と軍事費の増大による財政赤字のこと。（貿易赤字と財政赤字でも正解）

問2 日本 アメリカ ドイツ
イギリス フランス

問3 ①プラザ合意 ②円高 ③内需
④日米構造 ⑤新自由 ⑥バブル
⑦不良 ⑧国債 ⑨小泉

問4 製造業において、アジアをはじめとする海外に生産拠点を移転する企業が多く出て、日本国内の製造業が衰退していく現象をいう。

問5 銀行が企業への貸し出しを抑えること。

問6 ア 問7 ウ

問8 株価が上昇した。（配当金が増えた）

受 験 番 号		氏 名		*	*
------------------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2025年度（令和7年度）一般選抜型選抜 前期 公民【公共、政治・経済】

解答用紙 No.2

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

III

- 問1 (ア) 民主 (イ) 選挙 (ウ) 議会制民主主義
(エ) マスメディア (オ) 第4 (カ) フェイク
(キ) ポピュリズム (ク) メディアリテラシー (ケ) 政治的無関心
(コ) 無党派層

- 問2 女性議員が少ない、若年世代の議員が少ない 等

- 問3 ① 投票率の低下、シルバー民主主義の進行 等

など

②

期日前投票、投票所を商業施設に開設する

候補者や政党の政策の違いを明確に伝える など

- 問4 ①

女性の立候補者が少ない

②

候補者男女均等法（政治分野における男女共同参画の推進に関する法律）

受験番号		氏名		*	*
------	--	----	--	---	---

*の欄は記入しないこと